

科目	単位数	学科	コース	教科書
英語表現Ⅱ	2	普通科	2年 医療系・文系・理系	DUALSCOPE (English Expression I) 数研出版

年間到達目標

1. 間違いを恐れず、自ら、情報や考えを、相手に理解しやすいように表現する姿勢を身に付ける。
2. 語句や文法事項などの知識を活用して、場面に応じた表現ができる。
3. 英語を聞いたり読むことへの積極的な取り組みを通して、表現力を身につける。
4. 英語圏の生活習慣や文化について学習しながら、幅広いものの考え方を身につける。

【1学期】

月	教科書の単元・章・項 補助教材等	学習内容及び到達目標	評価方法	評価の観点
4	Lesson 1 「英語の型（第1～第3）」	英語の文型(S+V/S+V+C/S+V+O)について学習する。 この3つの文型を理解し、英文作成ができる。	授業への参加態度 小テスト	文型(第1～第3)への理解度を小テストによって計る。
5	Lesson 1 「英語の型（第4, 第5）」 Lesson 2 「さまざまな『時』」	英語の文型(S+V+O+O/S+V+O+C)について学習する。 この2つの文型を理解し、英文作成ができる。 現在/過去/未来を表す表現について学習する。 中学校での内容の復習に加えて、時の意味する内容の違いを理解する。		文型(第4/第5)への理解度を小テストによって計る。 時に対する観念とその表現の違いへの理解度を、質問と英文作成によって計る。
6	Lesson 2 「さまざまな『時』」	進行形について学習する。 完了形について学習する。		進行形・完了形への理解度を、英文作成によって計る。
7	Lesson 3 「助動詞」	can/may/mustの用法について学習する。		既習事項への理解度を 考査によって計る。

【2学期】

8	Lesson 3 「助動詞」	should/had betterの用法を学習する。	授業への参加態度 小テスト	語法に対する理解度を、英文作成によって計る。
9	Lesson 3 「助動詞」	willの特別な用法/would/依頼文について学習する。 used to/need/ 助動詞+have+過去分詞/丁寧な表現について学習する。		助動詞についての理解度を小テストや暗誦テストによって計る。
10	Lesson 4 「受動態」	受動態の基本的な表現について学習する。		受動態についての理解度を、英文作成によって計る。
11	Lesson 5 「不定詞」	基本的な用法/否定表現について理解する。 意味上の主語について理解し、その例文を暗誦できる。		不定詞の重要性について理解度を、英文作成によって計る。
12	Lesson 5 「不定詞」	原形不定詞/完了不定詞/受動態/進行形/慣用表現について学習する。		既習事項への理解度を 考査によって計る。

【3学期】

1	Lesson 6 「動名詞」	基本的な用法を元に、動名詞の意味上の主語/時/態を表す表現について学習する。 動名詞と不定詞の使い方について理解する。慣用表現について知識を深める。	授業への参加態度 小テスト	動名詞についての理解度を練習問題によって計る。
2	Lesson 7 「分詞」	分詞の働きについて学習する。 分詞構文について学習する。		既習事項への理解度を 考査によって計る。
3	Lesson 7 「分詞」	独立分詞構文について学習する。		独立分詞構文の例文の暗誦を課す。